



平成 20 年 11 月 26 日

各 位

会 社 名 旭 テック 株 式 会 社
 代 表 者 名 執 行 役 社 長 石 井 英 夫
 (コード番号 : 5606 東証第1部)
 問 合 せ 先 経 理 部 長 小 谷 野 義 雄
 (TEL 0537-36-3103)

特別利益、特別損失及び業績予想の修正に関するお知らせ

第3四半期及び第4四半期において予想される特別利益、特別損失の発生及び最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年5月23日に公表しました連結業績予想及び個別業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成20年5月23日発表)	299,000	5,600	△5,800	△8,600
今回修正予想 (B)	258,900	△3,700	△13,200	△600
増減額 (B-A)	△40,100	△9,300	△7,400	8,000
増減率	-13.4%	-	-	-
(ご参考) 前期実績	315,885	3,340	△8,602	△34,818

2. 個別業績予想数値の修正

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成20年5月23日発表)	51,900	1,500	900	700
今回修正予想 (B)	45,000	1,300	750	400
増減額 (B-A)	△6,900	△200	△150	△300
増減率	-13.3%	-13.3%	-16.7%	-42.9%
(ご参考) 前期実績	56,609	2,032	1,589	△31,393

3. 修正の理由

連結の業績予想については、世界的な金融市場の混乱のあおりを受け、自動車市場全体の生産台数が減少し、特に米国経済は混迷を深めており、北米における主要客先、クライスラー、フォード、ゼネラルモーターズの生産台数減少による売上高の減少は避けられず、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回る見込みです。

また、特別利益、特別損失を下記内容にて上期実績及び下期に計上を予想しており、通期での当期純利益は前回発表予想を上回る見込みです。

(単位：億円)

特別利益	上期実績	下期予想	通期予想
社債の債務免除益	33		33
退職給付引当金戻入額	16		16
社債の償還差益（注1）		316	316
その他	3		3
計	52	316	368
特別損失			
減損損失	94		94
固定資産及びリース資産処分損	14		14
リストラ費用等（注2）		115	115
その他	5		5
計	113	115	228

(注)1. メタルダイン社の発行済み社債残元本合計約 392 億円を約 65 億円で公開買付けをして、諸経費を差し引いて償還差益約 316 億円を第3四半期にて計上を予想しています。

2. メタルダイン社の再構築費用として資産評価損等を第3及び第4四半期に約 115 億円計上を予想しています。

個別の業績予想については、生産性の改善、コスト削減を継続して実施しておりますが、世界的な景気の後退の影響により、トラック、産業建設機械の新興国向け輸出需要の落ち込みが予想され、前回発表予想を下回る業績を見込んでおります。

以上の理由により、前回発表予想を上記の通期連結及び個別業績予想のとおり修正させていただきます。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上